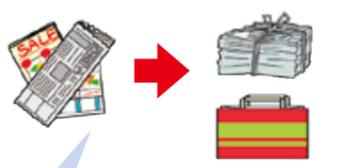
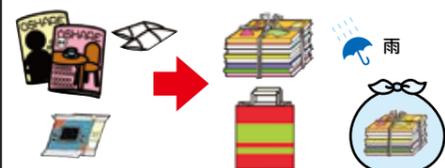


古紙類

新聞紙・折り込みチラシ、雑誌・雑紙・シュレッターくず

新聞紙・折り込みチラシ	雑誌・雑紙・シュレッターくず
 <p>※新聞紙と折り込みチラシは、分けずに一緒にひもで縛るか、紙袋に入れて出す。</p> <p>新聞紙と折り込みチラシを混ぜることで、質の良い再生紙ができます。</p> <p>※雨の日は、濡れないように透明または半透明のビニール袋に入れて出す。</p>	 <p>※筒や箱はつぶして平らに伸ばす。 ※ひもで縛るか、紙袋に入れて出す。 ※雨の日は、濡れないように透明または半透明のビニール袋に入れて出す。</p> <p>雑誌、紙の菓子箱、包装紙、シュレッターくず など</p> <p>細かな紙は、透明または半透明のビニール袋に入れ、口を縛って出していただいても結構です。</p>
新聞紙・折り込みチラシだけで縛るか紙袋に入れる。 雑誌・雑紙と混ぜない。	雑誌・雑紙だけで縛るか紙袋に入れる。 新聞紙・折り込みチラシと混ぜない。

ごみ出しルール

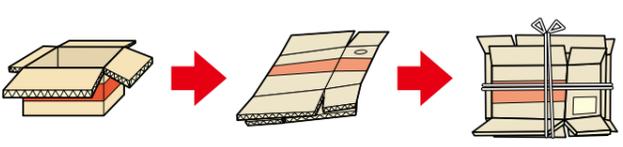
- 種類ごとにまとめてひもで縛るか、紙袋に入れて出してください。
- 紙以外の不純物は取り除いてください。(ホチキスの針はそのままOK)
- ガムテープなどで留めないでください。
- 「新聞・折り込みチラシ」と、「雑誌・雑紙・シュレッターくず」は分けてごみ置場に置いてください。

間違えやすいもの

アルミコーティングなど特殊加工した紙、紙おむつ、ティッシュペーパー、感熱紙(例：レシート)・カーボン紙などの化学処理されているもの、ガムテープなど不純物が取り除けないもの

→分別は、「可燃ごみ」(P.12、13)です。

段ボール、飲料用紙パック

段ボール	飲料用紙パック
 <p>※たたんで平らに伸ばしてまとめてひもで縛る。 ※雨の日も、ビニール袋に入れたい。 濡れても回収します。</p> <p>段ボールとは、断面が波状になっているものです。</p>	 <p>※水で洗って乾かし、はさみで開く。 ※平らに伸ばしてまとめてひもで縛る。 ※雨の日は、濡れないようにビニール袋に入れて出す。</p> <p>牛乳、ジュースなどの紙パック(内側が白いもののみ)</p>
段ボールだけでまとめて縛る。 飲料用紙パックと混ぜない。	飲料用紙パックだけでまとめて縛る。 段ボールと混ぜない。

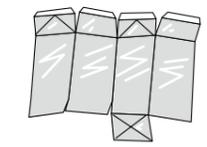
新聞紙・折り込みチラシ、雑誌・雑紙、段ボール、紙パック

新聞紙、トイレトペーパー、段ボール、紙箱など、種類により違う用途の紙にリサイクルします。

ごみ出しルール

- 種類ごとに、まとめてひもで縛ってください。
- ガムテープなどで留めないでください。
- 段ボール箱は必ずたたんで平らに伸ばしてください。
- キャップやガムテープなど、紙以外の不純物は取り除いてください。

間違えやすいもの

<p>酒パックなど、内側がアルミでコーティングしてある紙パック</p>  <p>→分別は、「可燃ごみ」(P.12、13)です。</p>	<p>紙パックについているプラスチックキャップ</p>  <p>→分別は、「容器包装プラスチック」(P.4、5)です。</p>
--	--

布類

布類や衣類で再利用できるもの

回収された衣類は、その多くが古着として海外等で再使用します。古着として再使用できない肌着などは軍手などにリサイクルします。

再利用でき、洗濯してある下記の布類

 <p>スーツ、ネクタイ、ワンピース、スカート、ズボン、Tシャツ、ワイシャツ、ブラウス、セーター、布ジャンパー、布コート、生地、手ぬぐい、ハンカチ、肌着、靴下、水着、和服、カーテン、タオル、タオルケット、シーツ、毛布 など</p>	 <p>※透明か半透明のビニール袋に入れて出す。</p> <p>雨 濡れると資源化できないので、雨天の場合は、できるだけ次回の収集日に出してください。</p>
--	--

ごみ出しルール

- 洗濯してあるものを、透明または半透明のビニール袋に入れて出してください。

間違えやすいもの

<p>軍手、汚れているもの</p>  <p>→分別は、「可燃ごみ」(P.12、13)です。</p>	<p>革製の衣類(一部に革が使用されているものを含む)</p>  <p>→分別は、「可燃ごみ」(P.12、13)です。</p>
--	--